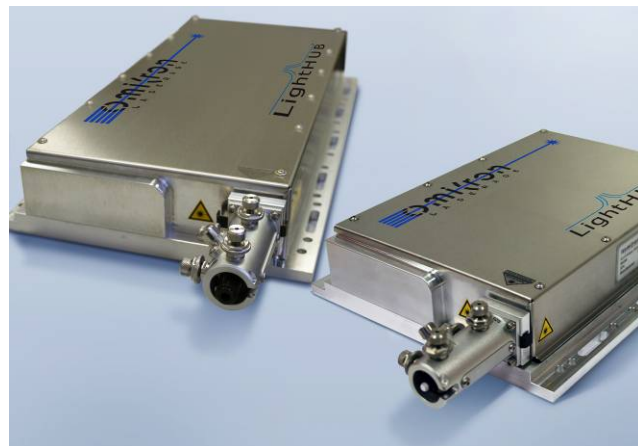


1つの小型筐体から6波長(375~830 nm)を高効率ファイバ出力

6波長出力 小型レーザービームコンバイナ “LightHUB-6”

(株)日本レーザー(本社:東京都新宿区西早稲田2-14-1、電話 03-5285-0861、社長:近藤宣之)は、独国 Omicron (オミクロン。URL <http://www.lasersystem.de/>)から新たに発売された6波長出力 小型レーザービームコンバイナ LightHUB-6 の取扱いを開始した。



LightHUB シリーズは、小型で堅牢な筐体に最高6個の波長の異なるレーザーモジュールを格納し、偏波保持ファイバでビーム出力する。モジュールはDPSS またはダイオードレーザーで、375~830 nm 範囲で25種類以上の波長がラインナップされている。光出力パワーは最大 300mW である。レーザーモジュールの交換・調整並びに新規レーザーモジュールの追加など、メーカー返却することなく現場でアップグレードでき、機動性に富んだ製品である。またユーザー指定の仕様によるOEMバージョンも提供する。コンフォーカル顕微鏡やサイトメトリなどバイオテクノロジー分野をはじめ、多種多様なニーズに対応できる。

今回新たに追加されたLightHUB-6モデルは、最大搭載レーザーモジュール数をこれまでの4個から6個に増設した製品である。本モデルの概算価格(税抜)は700万円~。初年度10台の販売を目指す。

主な特長と仕様

- 375~830 nm 25 波長以上
- 光出力パワー 最高 300mW
- 伝導冷却
- ビーム径 0.7mm (1/e²)
- 寸法 427 x 220 x 64 mm
- シングルモード偏波保持またはマルチモードファイバ出力
- 出力部: FC/APC, FC/PC, FCP8 or SMA
コリメート出力径指定可能
- AOM モジュールオプションによる高速 DPSS レーザー変調
- Window™ ベース・レーザーコントロールソフトウェア付属
- コントロールインターフェース USB 2.0 / RS-232

主な用途

- フローサイトメトリ
- コンフォーカル顕微鏡
- オプトジェネティクス
- リフトグラフィクス
- 検査・計測
- マシンビジョン

以上

株式会社 日本レーザー

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-14-1 URL <http://www.japanlaser.co.jp/>

本製品についてのお問合せ 営業本部 副本部長 峯 宏行

電話 03-5285-0863 FAX 03-5285-0860 E-Mail: lase@japanlaser.co.jp

本リリースについてのお問合せ 販促業務部 部長 山田 昭正

電話 03-5285-0861 FAX 03-5285-0860 E-Mail: yamada@japanlaser.co.jp